

# 平成28年度バリアフリー基本構想策定支援セミナー

関東運輸局では、管内の市区町村等を対象とした基本構想策定の推進とスパイラルアップを図るため、「バリアフリー基本構想策定支援セミナー」を毎年開催しております。

本年度は、日本大学理工学部 藤井 教授より「バリアフリー基本構想の継続的な取り組みと更なる気づきのアプローチ」と題する基調講演を頂きました。その中で教授は「気づき」について市原市の市民活動を例に挙げ、「バリアフリー基本構想の策定と連動した当事者を交えた取り組みが有効である。さらに、市民と取り組むバリアフリー化へのアプローチ方法を自治体ごとに模索すべき」とまとめておられました。

続いて、先進的にバリアフリー化に取り組まれている自治体を代表して、東京都北区まちづくり部都市計画課からバリアフリー基本構想の事例発表をいただきました。

## 【参加いただいた方々からの主な感想】

- ところと情報のバリアフリーの方向性等の大切さが理解できた。
- 以前のセミナーより幅広く事象を取り上げており、各自の現場に近いヒントとなるものがあった。
- 少子高齢化で今後バリアフリーの工夫は大事だと改めて実感しました。



○日 時：平成28年10月28日（水） 14：00～16：30

○場 所：九段第3合同庁舎11階 共用会議室

○参加者数： 118名

〔自治体 55名、交通事業者等 46名、その他 17名〕

## ○次 第

1. 開 会

2. 開会挨拶

3. 基調講演：

「バリアフリー基本構想の継続的な取り組みと更なる気づきのアプローチ」

日本大学理工学部 教授 藤井 敬宏

4. 事例発表：

「北区バリアフリー基本構想」

東京都北区まちづくり部都市計画課 課長 寺田 雅夫

5. 情報提供：

「関東管内におけるバリアフリー基本構想の策定状況等について」

関東運輸局交通政策部消費者行政・情報課

「バリアフリー化の支援制度（社会資本整備総合交付金）」

関東地方整備局企画部広域計画課

6. 閉 会

